



# 2022年7月12日 センシング先端技術動向 調査報告会

## 2021年度「センシング技術専門委員会」活動報告

一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)では、IT・エレクトロニクス産業の今後の発展にとって重要なセンシング技術について最新動向を把握するため、「センシング技術専門委員会」を設置し、先端技術分野について各種調査を実施しております。

今回の報告会では、2021年度に実施した各分科会の活動紹介と、招待講演として、南澤 孝太氏（慶應義塾大学）をお招きし、「身体のDXによる経験の共有と拡張」と題してご講演をお願いすることとしております。

ご関係・ご関心の各位におかれましては、是非この機会にご参加を頂きたく、ご案内申し上げます。

日時：2022年7月12日（火）14:00～16:45

開催方法：Web開催（WebEX Eventを予定）

会費：無料

定員：100名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

申込期限：2022年7月7日（木）

下記、URLよりお申込みください。後日、当日のアクセス先をご連絡いたします。

※録音・録画は禁止となりますので、ご同意頂ける方のみお申し込みください。

お申込み：<https://www.jeita.or.jp/form/custom/81/form>

一般社団法人 電子情報技術産業協会 事業戦略本部 事業推進部（担当：松尾、鈴木）

お問い合わせにつきましては、下記URLの専用フォームよりご連絡ください。

<https://www.jeita.or.jp/form/custom/49/form>

**特別講演概要** デジタル技術により人の身体感覚を計測・伝送・提示することで、これまで個人に閉じていた人の経験や技能を、個を超えて伝え合い、拡張できる未来が訪れつつある。本講演ではハプティクス（触覚）およびサイバネティック・アバター技術における研究の取り組みを紹介し、その可能性と社会への影響を議論する。

## Program

司会：センシング技術専門委員会幹事  
高須 勲(株式会社 東芝)

14:00～14:05

「開会のあいさつ」

センシング技術専門委員会委員長

本多 敏

(慶応義塾大学 SDM研究所 上席研究員)

## 活動報告

14:05～14:35

「Society5.0実現／SDGs達成に向けたセンシング技術に関する調査」

倉田 成人 氏

Society5.0実現／SDGs達成に向けたセンシング

技術分科会 委員長

筑波技術大学産業技術学部 教授



14:35～15:05

「スマートセンシング・デバイス融合技術に関する調査」

松本 佳宣 氏

スマートセンシング・デバイス融合技術分科会 委員長

慶應義塾大学理工学部 教授



15:05～15:35

「感性のセンシング・フィードバック技術に関する調査」

篠田 裕之 氏

感性のセンシング・フィードバック技術分科会 委員長

東京大学新領域創成科学研究科 教授



## 特別講演

15:45～16:45

「身体のDXによる経験の共有と拡張」

南澤 孝太氏

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科

教授